

ナイトエコタツ：体も心も温まる体験

雲仙温泉の町民主催の特別プログラムでは、「地獄」の熱を利用した、日本的な暖かさを体験できます。「ナイトエコタツ」は旧八幡地獄の中心部に位置する広場にて開催されており、この広場の石畳は温泉の熱活動により絶えず温められています。

伝統的な日本家庭では、冬には畳の部屋で座卓の周りに座って暖を取ります。この座卓の下にはヒーターがあり、重たい毛布や布団で枠を覆い、机の台がその上に置かれます。そして皆で布団の下に脚を入れると、寒さの厳しい夜でも暖かく過ごせます。この机の様式はこたつと呼ばれており、雲仙のプログラムはエコロジーの「エコ」と「こたつ」をもじって「エコタツ」と名づけられました。

冬になると、毎週土曜の夜、温かい石の上にこたつが設置され、参加者はお茶をすすりお菓子をつまみながら、湯気を上げる温泉や野外の非日常的な雰囲気を楽しむことができます。ご予約は一晩につき2席まで受け付けています。料金は1人2,000円、2人で3,000円となっています（6歳未満のお子様は無料）。